



一般質問  
7 議員登壇

# 市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。



充実強化が期待される  
曾於医師会立病院

曾於医師会立病院の今後は  
市長／将来に渡り存続できるように検討する



上村 龍生議員

**問** 曾於医師会立病院の今後の体制について市長の考えは。

**市長** 曾於医師会立病院は、地域医療の要としてまた救急医療、高次医療の拠点として将来に渡り存続できるように検討していきたい。

**問** 私は、今後の地域医療確保の在り方として2市1町の行政主体でコンパクトタイプの病院建設を行い、医師会主体で病院運営に携わる方式を提案したいが、市長の考えは。

**市長** 一つの提案として伺っておきたい。

**森戸救急クリニックの進捗状況は**

**問** 今年の初め、テレビ等の報道で市内に救急クリニックができるとの報道がなされたが、今の進捗状況は。

**市長** 県によると8月に医療審議会を開催予定であったが、救急クリニックの開設に関してさらに確認すべき事項が生じたため延期されている。

**問** 具体的な場所、設置者等は。

**市長** 場所は、曾於市末吉町高松付近、設置者は森戸清人氏と聞いている。

**問** 24時間365日体制で、1泊2日の救急対応と聞くが、開院した場合のメリット、デメリットは。

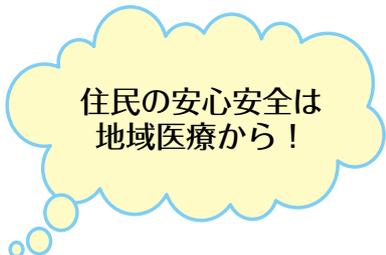
**市長** メリットとしては、遠方に行かなくて済むが、デメリットは、コンビニ受診等の増が懸念される。



曾於医師会夜間急病センター

**問** デメリットで、これに加えCTやMRIなど高度医療機器による夜間検査等で医療費の高騰が予想される。そのため夜間診療については現行の曾於医師会夜間急病センターを充実させるほうが得策ではないか。

**市長** 夜間急病センターの充実強化の方向性は決まっているが、なかなか進まないのが現状である。



住民の安心安全は  
地域医療から！

ちょっとひとりごと



徳峰 一成議員

## 国保税の値上げはおさえよ

市長／来年度値上げは考えていない

**問** 来年度国保税の値上げはおさえるべきではないか。

**市長** 税率改正(値上げ)は考えていない。

### 介護保険料の値上げはおさえよ

**問** 来年度介護保険料の値上げはおさえるべきではないか。

**市長** 大幅な値上げはしない方針である。

**問** 小幅な値上げもすべきではない。そのことで財政に支障はないか。

**市長** 大幅な値上げはしないことで、理解をいただきたい。

### 水道料金は引き下げを

**問** 曾於市の水道料金は、



水道水は市民の大切な生活線

**市長** 本日、引き下げますとは答弁できない。4人家族で1カ月33トンを使った場合4406円だが、都城市に比べて54円、志布志市に比べて1176円高い。一方、曾於市の水道事業は毎年数千万円以上の黒字を出しており、現在黒字の積立金は9億4721万円に達している。この積立金の1千万円弱を使えば、都城市なみに引き下げられる。引き下げをおこなうべきではないか。

**市長** 本日、引き下げますとは答弁できない。

### イノシシによる被害対策強化を

**問** イノシシによる被害が広がっている。この間の取り組みと今後の取り組みは。

**市長** これまで電気柵の購入補助、捕獲補助、箱わな購入補助などを行ってきた。今後電気柵の広域設置補助、わな免許取得の推進などを進めていきたい。

**問** 猟犬育成の新規補助を含め、取り組みの強化が必要ではないか。関係者や団体と協議を進めながら対策への強化を図っていくべきではないか。

**市長** 指摘のあった点を含め、今後取り組みを強めていきたい。



市内各地で見られる電気柵

水道料は、9億円の積立金の1%を使えば、都城市なみに下がります。

ちょっとひとりごと

# 安心して住める市に

市長／早急に対応する



渡辺 利治 議員

**問** 財政状況は。

**市長** 国の基準は満たしている。

**問** 国の基準を満たすお金があれば危険箇所の早期復旧を。

**市長** 早期復旧をする。

**問** 交付税は2億円減額であるが更に減額されるのか。

**市長** 29年度も減額が更に増える。

**問** 土地改良基金は、底をついているがどうするのか。

**市長** 今後必要に応じて積む。

## 鳥獣対策は

**問** 動物社会と人間社会の関わりの考え方は。

**市長** 生態系を崩さず息域を維持することが重要である。

**問** 有害鳥獣を増やさない対策はないか。

**市長** 農産物の残渣さんざの適正処理をお願いしたい。

わなの免許取得助成、電気牧柵の広い範囲での設置を進める。



復旧が待たれるガードレール

## 市道、農道の管理の在り方

**問** 市民の安心安全を優先すると言いつながら、皆さんの管理状況であるが市の考えは。

**市長** 平成28年の台風16号被害は早急に復旧する。

**問** 自治会清掃は、高齢等で負担が重すぎるが対策を。



復旧が待たれる災害現場

**市長** 自治会から申し出があれば対応する。

本当は  
お金が無いのかナー  
ちょっとひとりごと



迫 杉雄議員

## 本市における道路行政の現状をどうとらえているか

### 市長／道路環境、景観を整える

**問** 市内の道路の改修、管理、環境、景観等の現状に対する見解は。

**市長** 道路施設の損傷が軽微な段階で維持修繕する予防保全型管理への転換、次世代に負担を掛けないようにする。自治会で清掃や草刈作業等の協力で環境、景観を維持している。

**問** 都城市側市道、緩毛原・橋野堺線並びに梅北・有里線整備について強く都城市に申し入れるべきでは。

**市長** 緩毛原・橋野堺線の道路は幅員を広げずに舗装の改修を計画し、割田地区の道路は用地取得が困難なため、改修せずに維持管理すると回答を得ている。

**問** 集落内の幅員が狭い生活道路は、火災や災害時に消防車、緊急車両の進入に支障をきたす。今後の道路整備についての対応は。

**市長** 都市計画区域外の幅員の狭い道路については、建築制限等の規制はないが、生活の利便性、安全性の確保を目的に、農道や集落道として、耕地事業等で整備してきた。今後も要望等あれば対応する。



緊急車両の進入に支障をきたす道路

**問** まちづくりの基本は地域のまとまり、活性化であるが、現状をふまえて見解は。

**市長** 地域活動の多くが地域に根づく地縁組織で活気あるまちづくりは自治会活動の活性化が不可欠である。

**問** 地域コミュニティ活性化条例の制定で今年度の取り組みは。

**市長** 推進活動を通じて自治会長やオーナーなどに協力要請を行い、個人情報に留意しながら、自治会未加入者に対して直接働きかけることも視野に入れている。

**地域コミュニティの向上はまちの活性化**

豊かな生活環境を目指すには、まず道路の環境整備が必要  
ちょっとひとりごと



自治会加入促進マニュアルと自治会運営の手引き



## 移住希望者に対する空き家対策は

市長／移住者の希望に応じた対応が

できるよう検討したい



松ノ下 いずみ議員

**問** 空き家に対しての現状の取り組みは。

**市長** 取り壊す場合は、危険廃屋解体撤去補助金により取り壊しの支援を行い、空き家バンクに登録された空き家は、リフォーム補助金により活用を支援している。

**問** 今後の取り組みは。

**市長** 空き家バンクへの登録は市報などで広報しているが、なかなか増え



すぐにでも住める空き家

ない。新たな試みとして固定資産税納付書の発送時に「空き家バンク募集チラシ」を同封し、周知したい。

**問** すぐにでも住める状態の空き家は。

**市長** 片づけだけで住めるような空き家であれば調べて対応できるようにしていく。

## 女性管理職の現状

**問** 現在の女性管理職の人数と今後の登用は。

**市長** 現在1人であるが今後も男女問わず、能力を有する職員であれば登用する。

## 道路維持管理・標示は

**問** 県道・市道の不明瞭な場所が散見される。カーブ・交差点等事故につながる箇所の対策は。

**市長** 道路標識や路面標示は警察が整備するものと、市が管理整備するものがあり、両者が協議のうえ実施している。旧財部高校下のカーブなど指摘のあった場所は県へ報告する。



◀消えている路面標示

**問** 畑かん工事後の道路の現状は。

**市長** 国営事業部分については事業の完了にともない市に管理が移管されている。市道は建設課農道は耕地課で年次的に補修を行っていく。県営事業部分については不具合原因を確認のうえ、県と市で協議し、補修を行っていく。



荒れた路面（十文字地区）

移住希望者がいるのに  
入居できる家がない  
ちょっとひとりごと

## 介護保険料の負担軽減を

市長／基金投入で大幅値上げは抑えたい



宮迫 勝 議員

**市長** 高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的・継続的に支援する役割がある。

**問** 今後の地域包括支援センターは。

**市長** 来年度から社会福祉協議会に運営を委託する予定である。

**問** 社協へ委託するメリットは何か。

**市長** 保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャーの専門的知識で、総合的に支援できることである。

## 市議選をふりかえって

**問** 障害等のある方で自筆投票ができない場合の取り扱い。

**選管長** 代理投票の制度がある。

**問** 代理投票で選挙人が意中の候補者名を書いたメモを持参した場合、投票できるのか。

**選管長** 投票できる。

## 有機センター

**問** 家畜の排泄物の回収が遅れ気味だが原因は何か。

**市長** 平成27年度より財部、大隅の分も搬入し、量が増えたためである。

**問** どういう対策を。

## セツトバックその後

**市長** 新しい発酵菌の導入や、作業日を増やしている。

**問** セツトバックの要綱は完成したのか。

**市長** 来年度からの事業実施を計画している。

**問** 予算措置はどうか。

**市長** 平成30年度に予算計上したい。



後退した分だけ道路が広がります

介護保険料の負担軽減でくらしを守ろう

ちょっとひとりごと

## 地域振興住宅は

市長／縮小する



岩水 豊 議員

**問** 来年度以降の地域振興住宅の建設予定は。

**市長** 本年度の6棟を含め、現在133戸となる。来年度以降は財政状況が厳しく縮小したい。

**問** 住宅分譲地の計画は。

**市長** 現在、造成中の大隅町坂元と末吉町柳迫は、来年4月に募集、販売する。



造成中の新興住宅（月野）

**問** 大隅南校区が分譲地建設を希望しているが。

**市長** 校区公民館の要望を受けている。来年度建設を検討している。

## 市道の維持管理は

**問** 路面の荒れた箇所・

路肩の崩落箇所の早急な工事を要望する。

**市長** 指摘のあった大隅町月野地区の市道については本年度中に舗装工事を実施する。

**問** 平木・岩元線の路肩崩落箇所の対応は。

**市長** 大型用水路が隣接しているので、田植え時期を考慮し、法面を含め路肩復旧工事を来年度実施する。

## 宅配サービス事業の現状は

**問** 利用状況は。

**市長** 現在の利用登録者は三つの道の駅で、計画では150名と見込んでいたが、現在69名である。

**問** 年間624万円の予算を計上しているが、見直しの予定はないか。

**市長** 27年度開始した時と事情も変わってきたが、



危険な市道（平木岩元線）

30年度までは国の支援もあるのに継続する。その後は、継続するかは検討したい。

毎日通る道路、早く修繕を